

# Annual Report

2010.4~2012.3



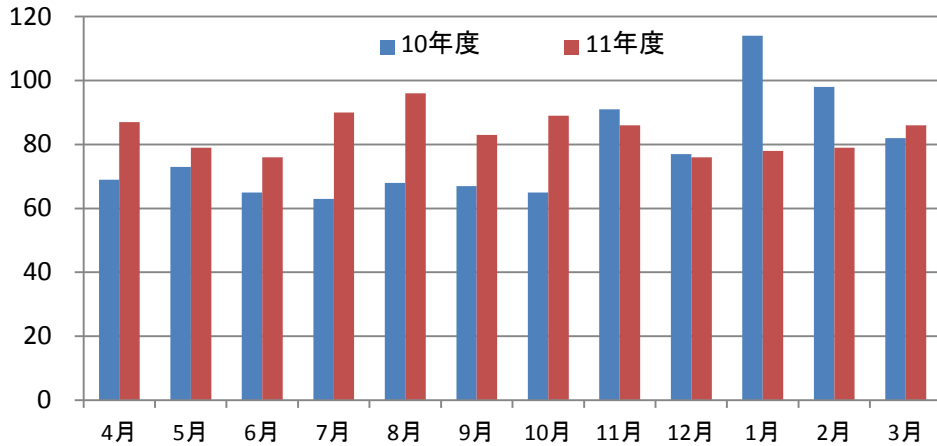
# DATA FILE

## CONTENTS

入院相談状況・入院状況(2010年度・2011年度).....	2
入院時疾病状況(2010年度・2011年度)／医療連携(2011年度).....	3
回復期リハ病入院料算定対象患者データ・退院状況(2010年度・2011年度)／退院患者転帰(退院先).....	4
回復期リハビリテーション病棟データ(2010年度・2011年度).....	5
入院リハビリテーション状況・マルチルームの利用状況(2010年度・2011年度).....	6
霞ヶ関中央クリニック・訪問看護ステーション スマイル・ホームヘルパーステーション コール 各利用状況(2010年度・2011年度).....	7
デイホスピタル・デイリハビリテーションセンター・ケアラウンジ南大塚 各利用状況(2010年度・2011年度).....	8
SKIPトレーニングセンター・霞ヶ関南病院 外来／居宅介護視線事業所 シンシア 各利用状況(2010年度・2011年度).....	9
地域包括支援センター かすみ利用状況(2010年度・2011年度)／在宅サービスほか各種保健事業の実施状況(2011年度).....	10
2011年度 ボランティア活動～3.11 東日本大震災に際して～.....	11
事故届事例分類／職員構成(2010年度・2011年度).....	12
2010年度・2011年度行事報告／2010年度・2011年度 各研究大会における発表.....	13
Financial Summary.....	14
Chronology 医療法人 真正会のあゆみ.....	15

# 入院相談状況(2010年度・2011年度)

## ●入院相談状況の月次推移



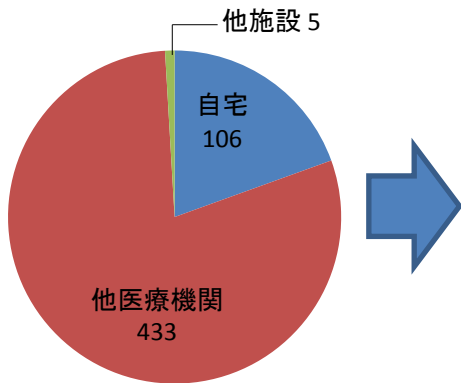
入院相談件数 2010年度 395件(月平均 32.9件)  
2011年度 405件(月平均 33.8件)

紹介状受理から入院までの平均期間(回復期病棟)  
2010年度 15.35日  
2011年度 17.78日

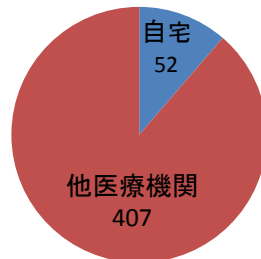
# 入院状況(2010年度・2011年度)

## ●2010年度

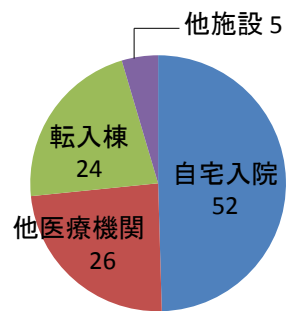
病院全体n=544(転入棟は除く)



回復期リハ病棟n=459

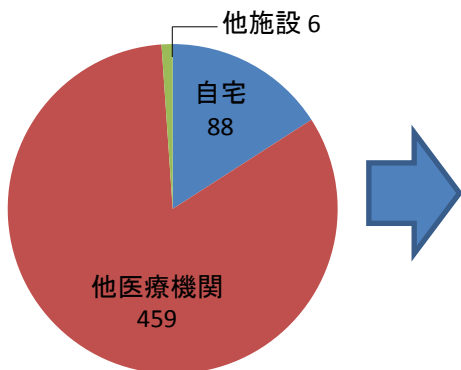


障害者施設等一般病棟  
医療療養病棟 n=108

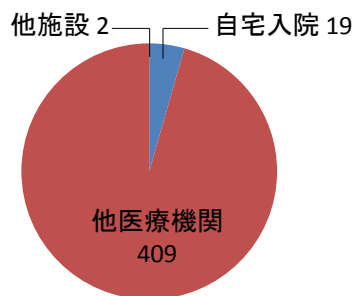


## ●2011年度

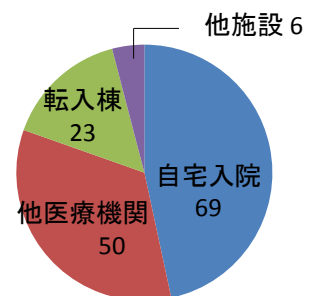
病院全体n=553(転入棟を除く)



回復期リハ病棟n=428

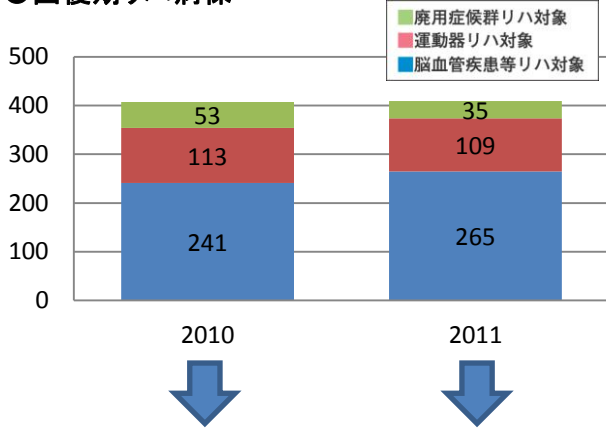


障害者施設等一般病棟  
医療療病等n=148

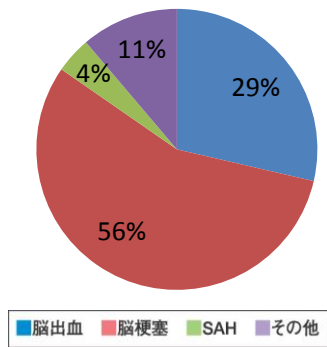


# 入院時疾病状況(2010年度・2011年度)

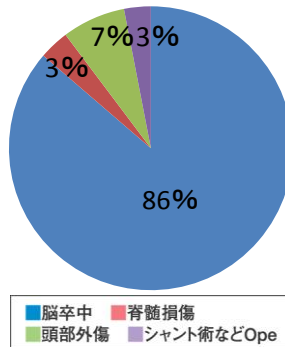
## ●回復期リハ病棟



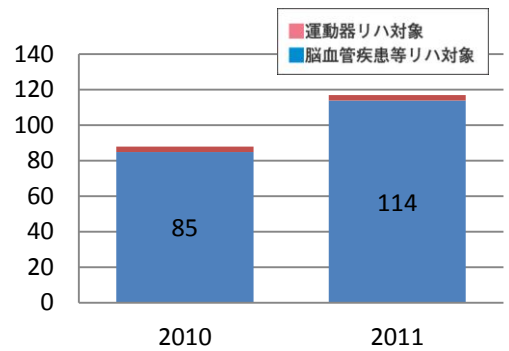
脳血管疾患等リハ対象の内訳  
n=241



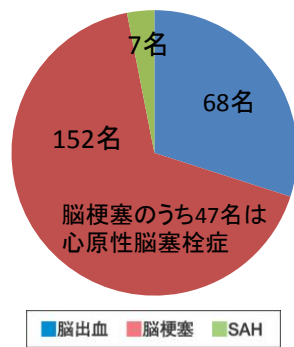
脳血管疾患等リハ対象の内訳  
n=265



## ●障害者施設等一般病棟・医療療養病棟

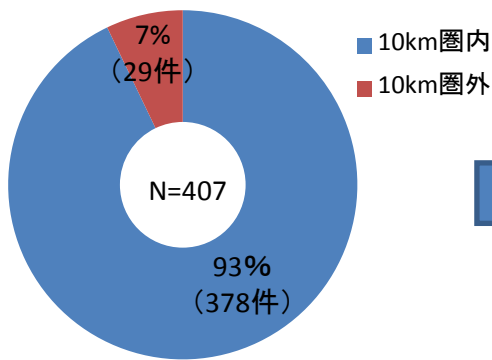


脳卒中の内訳  
n=227



# 医療連携(2011年度)

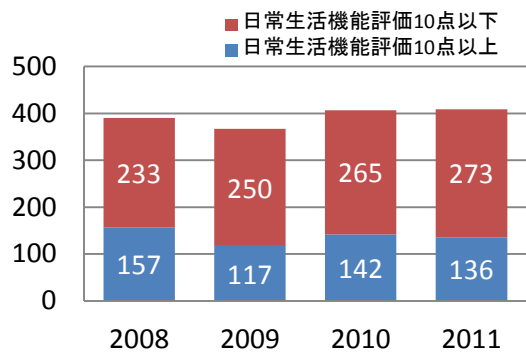
## ●回復期リハ病棟入院患者紹介元医療機関



10km圏内医療機関(10名以上の紹介)の紹介患者数(名)

	2010年度	2011年度
①石心会狭山病院	79	80
②埼玉医科大学国際医療センター	65	65
③武蔵野総合病院	53	63
④埼玉医科大学総合医療センター	53	61
⑤関越病院	44	41
⑥赤心堂病院	35	28
⑦池袋病院	15	21
⑧三井病院	20	17
⑨至聖病院	12	10

# 回復期リハ病棟入院料算定対象患者データ(2010年度・2011年度)



## 発症年齢(歳)

	2010年度	2011年度
脳血管疾患等	70.5±11.1(72)	72.4±10.8(73)
運動器疾患	81.4±9.2(83)	80.4±8.7(82)
廃用症候群	75.6±13.0(78)	78.0±9.4(78)

## 発症から入院までの日数(日)

	2010年度	2011年度
脳血管疾患等	39.8±11.8(39)	39.6±11.8(41)
運動器疾患	38.3±12.6(39)	39.9±12.9(40)
廃用症候群	32.2±14.7(32)	36.2±15.5(36)

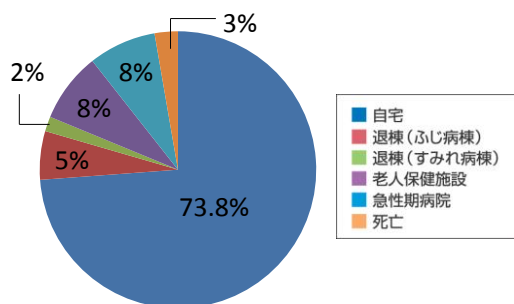
## 入院時FIM及び日常生活機能評価

	2010年度			2011年度		
	FIM運動	FIM認知	日常生活機能評価点数	FIM運動	FIM認知	日常生活機能評価点数
脳血管疾患等	34.4±22.5	19.9±9.3	8.4±4.7	37.9±20.9	20.9±8.7	8.2±4.3
運動器疾患	48.6±17.8	24.1±8.4	6.2±3.3	49.8±18.0	24.0±7.8	6.1±3.3
廃用症候群	30.9±20.3	16.1±9.3	10.5±4.6	33.7±19.1	17.7±8.9	9.6±3.7

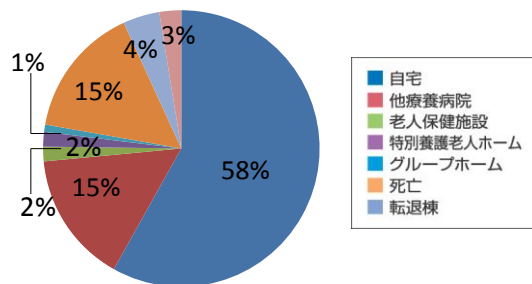
# 退院状況(2010年度・2011年度) 退院患者転帰(退院先)

## ●2010年度

回復期リハ病棟 n=405

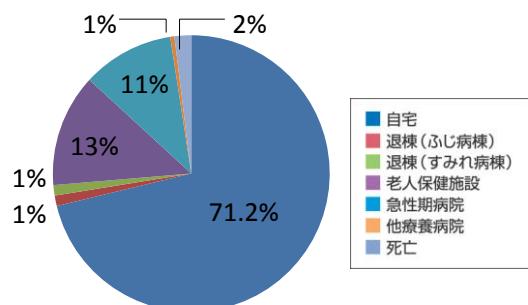


障害者施設等一般病棟 医療療養病棟 n=117

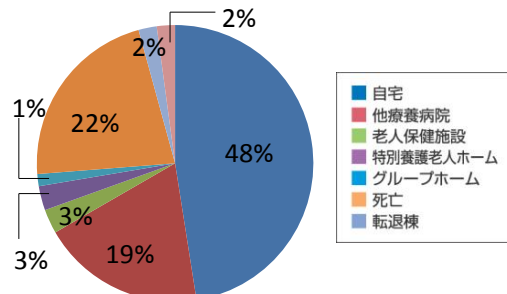


## ●2011年度

回復期リハ病棟 n=410



障害者施設等一般病棟 医療療養病棟 n=141



●自宅退院患者の利用サービス状況 ※重複あり、コミケア入院の再開も含む

南病院 外来	他院 外来	訪問診療		外来リハ		通所リハ		通所介護		訪問看護		訪問リハ		訪問介護		ケアマネ			かかりつけ医		
		当法人	他院	当法人	法人外	当法人	法人外	当法人	法人外	当法人	法人外	当法人	法人外	当法人	法人外	当法人	他院	なし	他院	当法人	なし
41	268	16	44	31	5	115	70	16	102	44	26	63	26	10	66	79	239	15	79	286	0

回復期リハビリテーション病棟データ(2010年度・2011年度)

●退院患者数と入院日数 mean±SD(median)

2010年度	2011年度		2010年度	2011年度
405名	410名	脳血管疾患等リハ	131±51(142)日	130±53(144)日
		運動器リハ	79±20( 86)日	75±27( 84.5)日
		廃用症候群リハ	84±66( 81)日	83±30( 86)日

●転帰(退院先)

	2010年度	2011年度
在宅(自宅・高専貸・グループホーム等)	299名(73.8%)	292名(71.2%)
医療療養病棟	23名(5.7%)	7名(1.7%)
障害者一般病棟	7名(1.8%)	5名(1.2%)
老人保健施設	33名(8.1%)	54名(13.2%)
急性期一般病院転院	32名(7.9%)	44名(10.7%)
死亡	11名(2.7%)	8名(2.0%)
※急性期医療機関転院・死亡退院を除いた自宅退院率	82.6%	81.6%

●日常生活機能評価・重症患者回復率 ※回復期リハ算定期限内退院患者対象

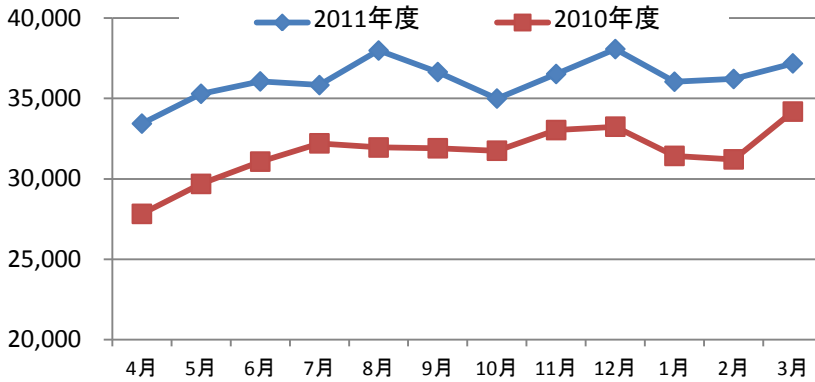
	2010年度	2011年度
退院患者のうち、入院時、日常生活機能評価10点以上	82名	93名
そのうち、退院時日常生活機能評価3点以上改善	55名	65名
重症患者回復率	76.1%	69.9%

●疾患別FIM効果・効率 mean±SD(median)

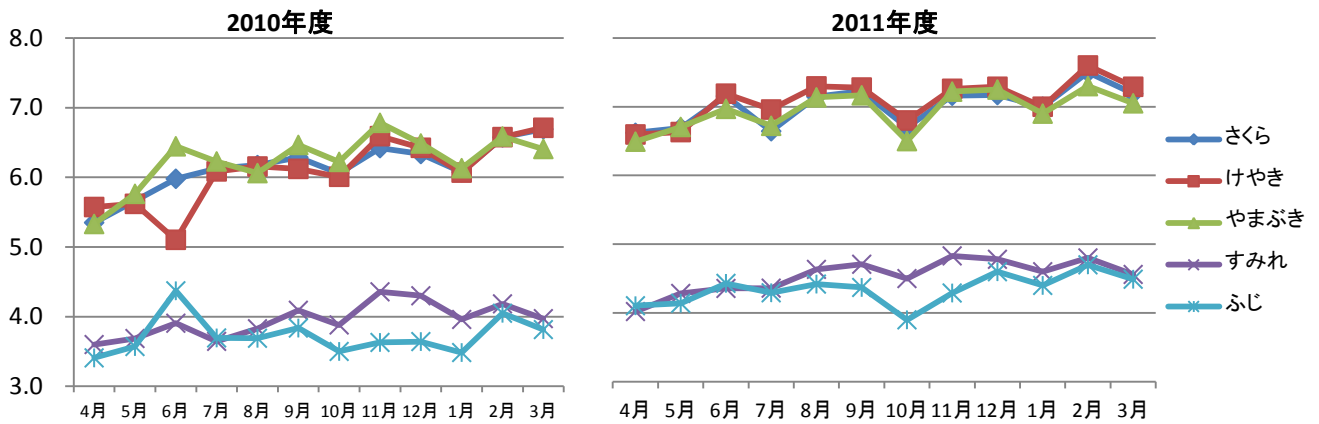
	2010年度				2011年度			
	入院時 FIM	退院時 FIM	FIM利 得	FIM効 率	入院時 FIM	退院時 FIM	FIM利 得	FIM効 率
脳血管疾患等リハ	62±29 (59)	93±30 (105)	31±20 (29)	0.26±0.2 (0.24)	58±27 (54)	89±31 (100)	31±19 (30)	0.29±0.25 (0.24)
運動器リハ	73±23 (78)	95±27 (107)	22±14 (21)	0.31±0.23(0.26)	75±24 (76.5)	96±24 (19.5)	20±13 (19)	0.32±0.26 (0.28)
廃用症候群リハ	53±30 (54)	67±35 (61)	15±17 (9)	0.23±0.31(0.09)	54±24 (53)	72±30 (74)	18±16 (18)	0.22±0.23 (0.20)

## 入院リハビリテーション状況(2010年度・2011年度)

### ●5病棟 算定総単位数

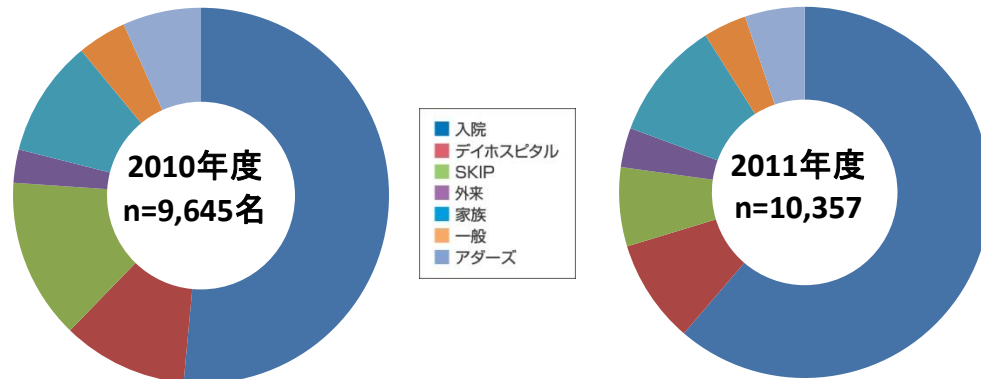


### ●病棟別患者1日あたり実施単位数(平均)



## マルチルーム利用状況(2010年度・2011年度)

### ●延べ利用者数

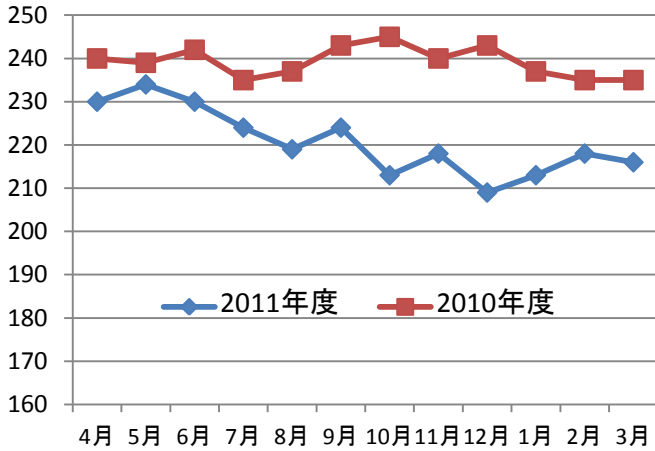


### ●教室一覧(延べ実施回数と延べ参加人数)

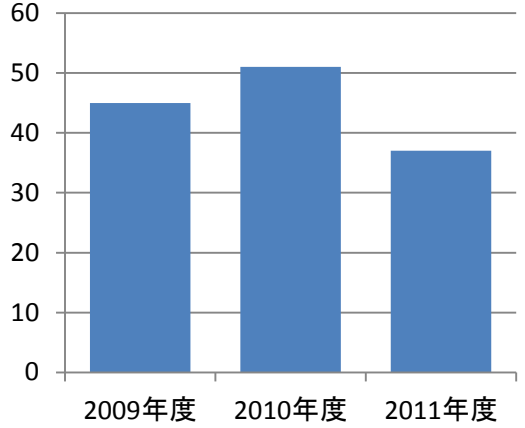
教室	22年度		23年度	
	回数	参加人数	回数	参加人数
フラワーアレンジメント	2回	9名	4回	37名
絵手紙教室	4回	25名	3回	23名
パン教室	5回	57名	4回	40名

## 霞ヶ関中央クリニック(2010年度・2011年度)

●訪問医療 利用者数(特養も含む)

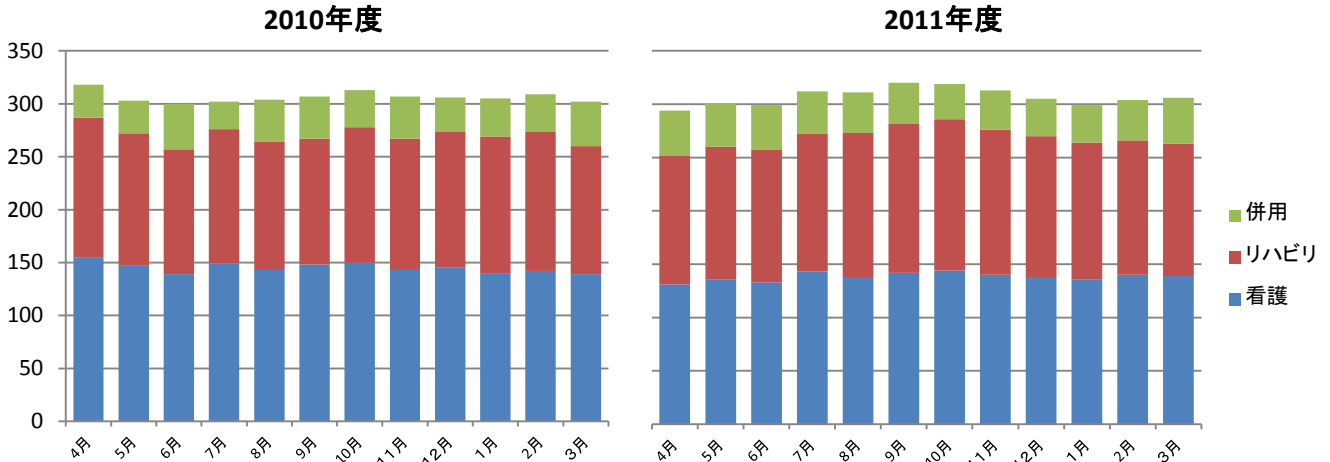


●看取り件数



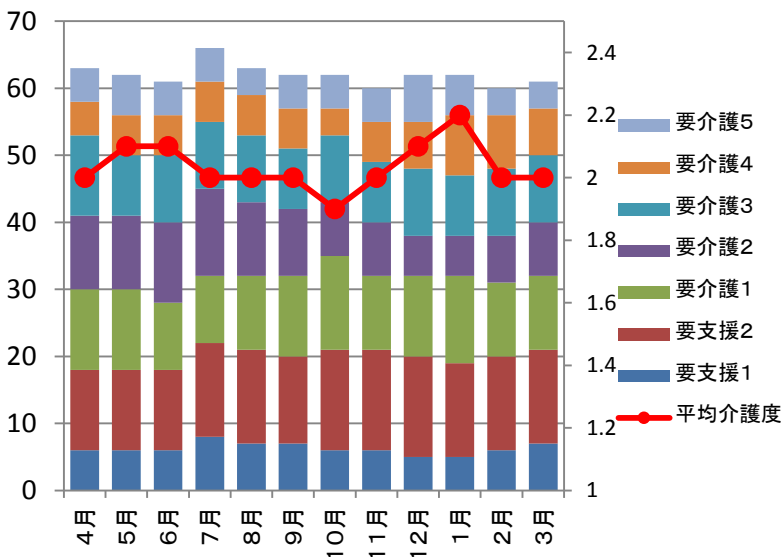
## 訪問看護ステーション スマイル(2010年度・2011年度)

●職種別利用者数推移

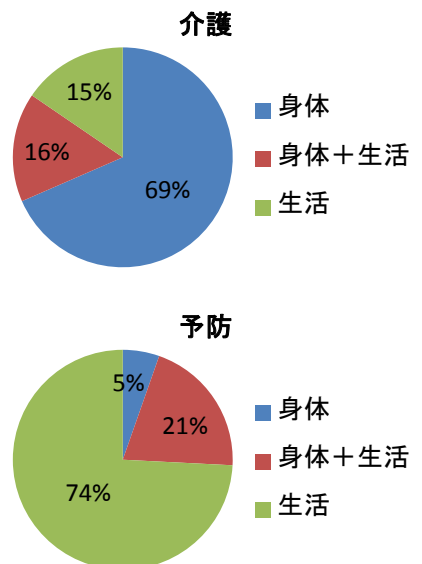


## ホームヘルパーステーション コール(2011年度)

●利用者数推移

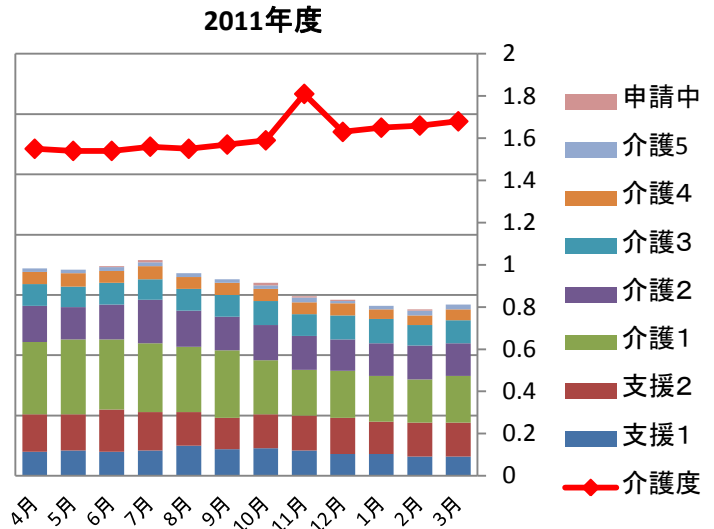
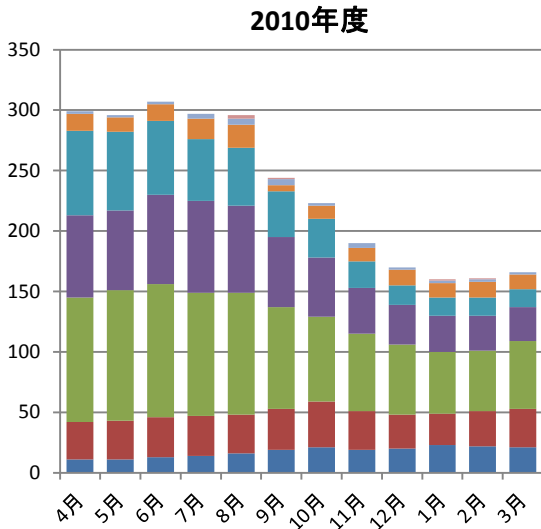


●サービス内容別利用割合



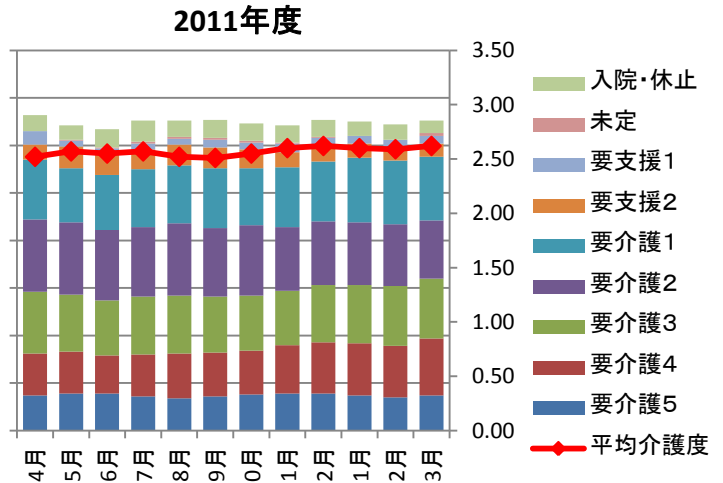
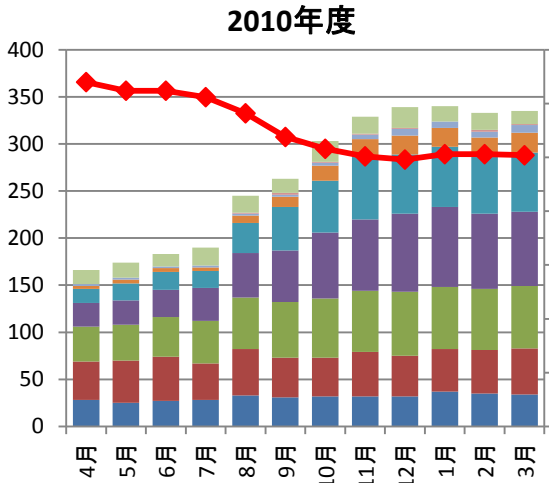
## 通所リハ デイホスピタル(2010年度・2011年度)

### ●要介護度別利用者数推移



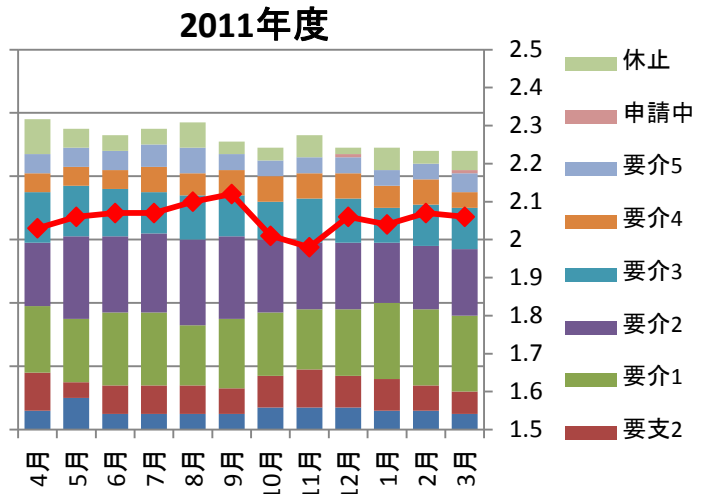
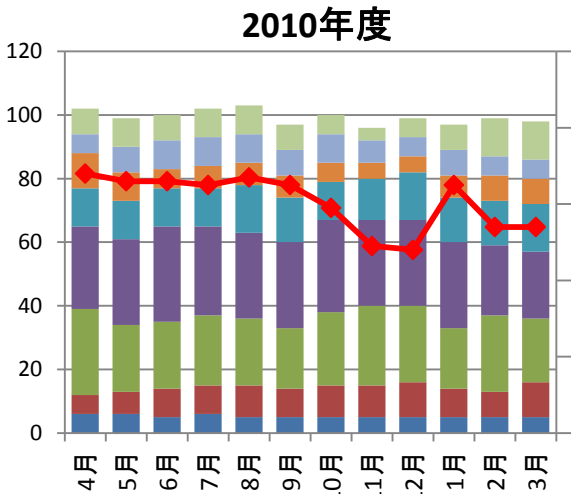
## 通所リハ デイリハビリテーションセンター(2010年度・2011年度)

### ●要介護度別利用者数推移



## 通所介護 ケアラウンジ南大塚(2010年度・2011年度)

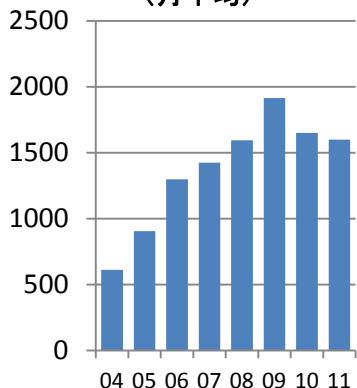
### ●要介護度別利用者数推移



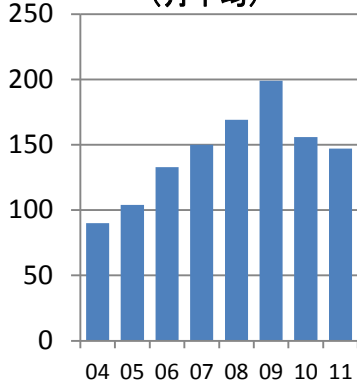


# SKIトレーニングセンター(2010年度・2011年度)

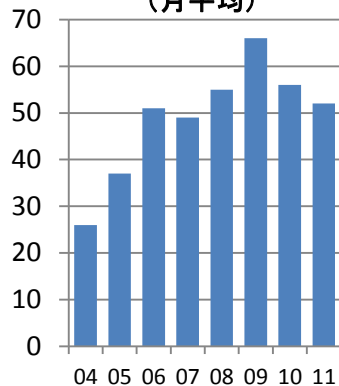
延べ総利用者数推移  
(月平均)



総利用者数推移  
(月平均)

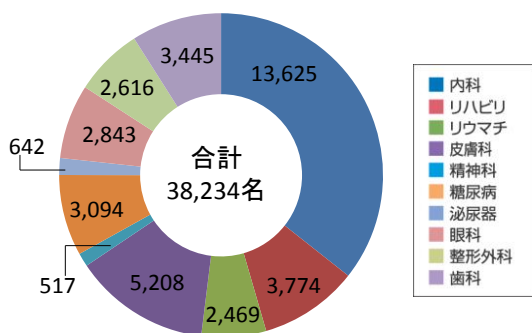


日割利用者推移  
(月平均)

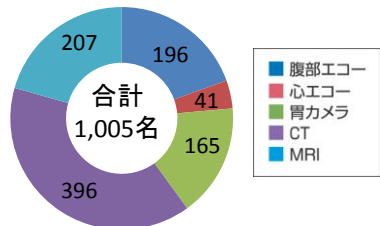


# 霞ヶ関南病院 外来利用者状況(2011年度)

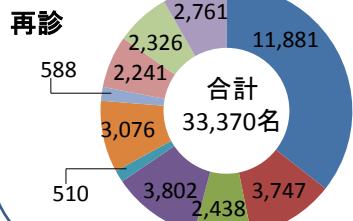
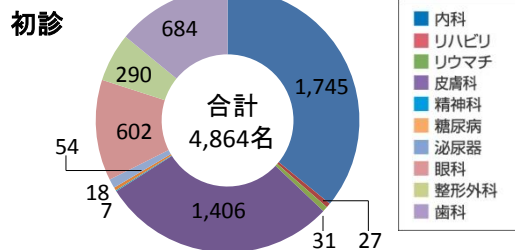
●外来受診延べ患者数状況(名)



●外来実施検査件数(名)

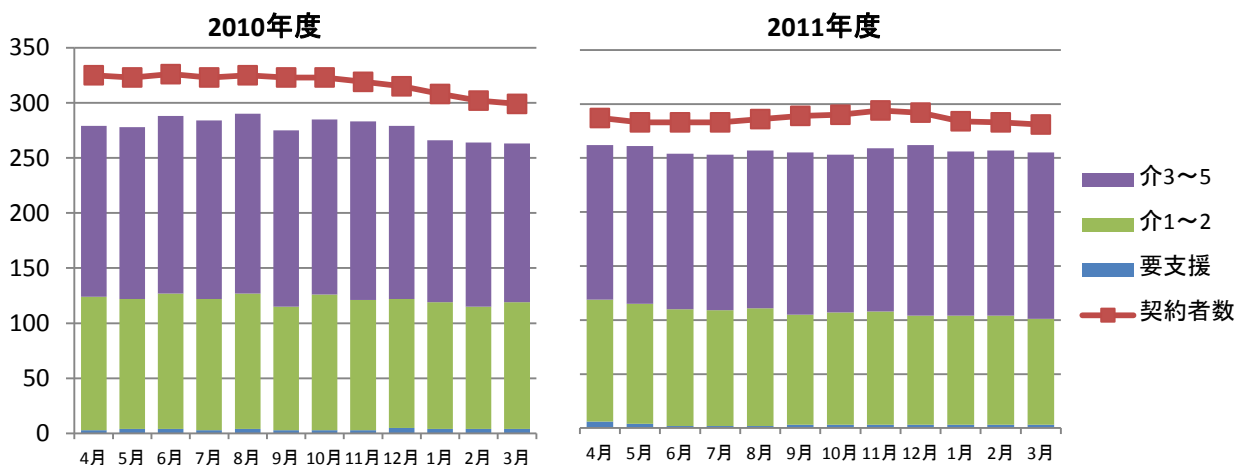


外来患者数内訳(名)



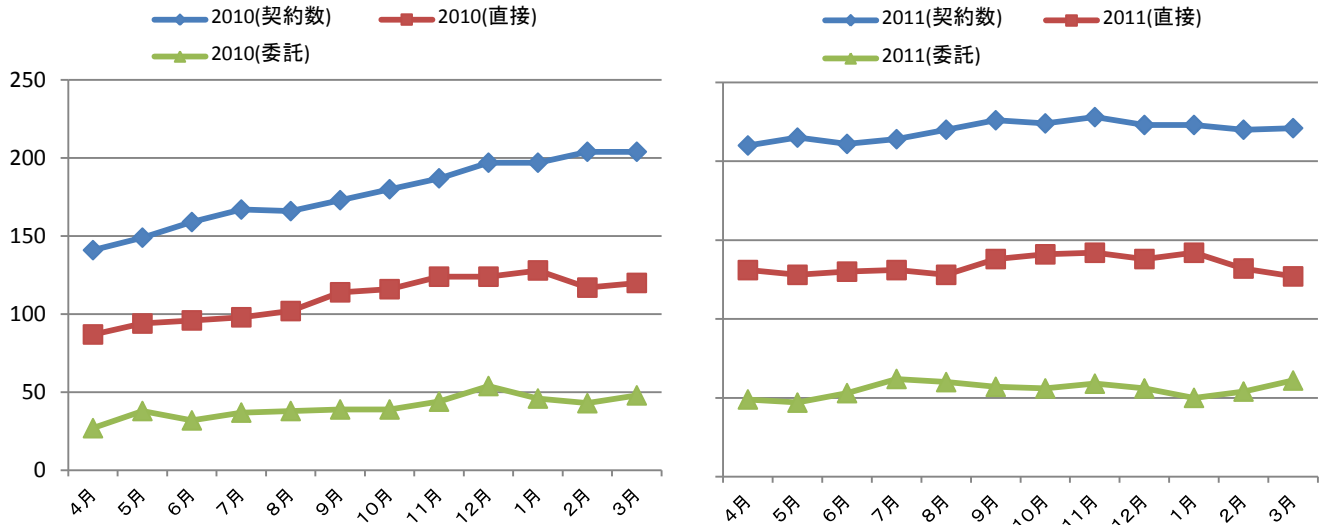
# 居宅介護支援事業所 しんしあ(2010年度・2011年度)

●要介護度別契約者数推移



# 地域包括支援センター かすみ(2010年度・2011年度)

## ●給付管理数



## 在宅サービスほか各種保健事業の実施状況(2011年度)

### ●まるごとねっと

	内容・講師等	参加数
5月24日	今後のまるごとネットについて～これまでの活動を振り返って～	56
7月22日	具体的にネットワークを活用するにあたって その1 ～あらためまして、私はこんなことができます！～	43
9月13日	具体的にネットワークを活用するにあたって その2 ～緊急時の川越市のネットワーク活用術を学ぶ！～	51
11月15日	具体的にネットワークを活用するにあたって その3 ～緊急時に自分たちができること・事前にやること！～	44
1月24日	具体的にネットワークを活用するにあたって その4 ～こんなとき、あなたは誰とつながる？～	38
3月13日	これからのまるごとネットについて大いに語ろう！	37

### ●介護予防福祉普及啓発事業

	内容・講師等	参加数
9月25日	みんなで取り組む介護予防 西後楽会館	164
11月26日	元気で支え隊養成講座「介護予防について～介護予防を始めよう～ 自分から自分のために家族のために」 川越市地域包括支援センターかすみ 看護師 野崎明代	50
12月3日	元気で支え隊養成講座「認知症の予防に運動は効果的！？」 川越市地域包括支援センターかすみ 理学療法士 丹羽敦史	43
12月17日	元気で支え隊養成講座「認知症の予防に食事！？」 霞ヶ関南病院 管理栄養士 鈴木裕子氏	50
1月7日	元気で支え隊養成講座「噛んで！しゃべって！認知症予防！？」 霞ヶ関南病院 歯科衛生士 佐藤寿美恵氏	41
1月28日	元気で支え隊養成講座「楽しく認知症予防」 音楽療法士 猪狩久美子氏	45
2月4日	元気で支え隊養成講座「私もあなたも今日から元気で支え隊」 川越市地域包括支援センターかすみ 主任介護支援専門員 猪鼻紗都子	45
2月25日	地域で取り組む介護予防 大東南公民館 誰もが安心して年を重ねられる地域へ～介護予防と地域づくり～ 十文字学園大学 人間生活学部 人間福祉学科 准教授 佐藤陽氏 シンポジウム ひとときコミュニティサロン2005・歩こう会・かすみ野たすけあいの会	83

### ●認知症サポーター養成講座

開催地域	参加数
6月11日 大東公民館	23
6月22日 真寿園	30
6月28日 大東公民館	26
7月9日 霞ヶ関公民館	21
7月11日 豊田町自治会館	24
7月26日 霞ヶ関公民館	15
8月6日 大東南公民館	8
8月23日 大東南公民館	8
9月3日 大東公民館	6
9月16日 大東公民館	14
9月22日 かすみ野自治会館	43
10月14日 霞ヶ関公民館	14
10月22日 霞ヶ関公民館	11
11月5日 大東南公民館	7
11月11日 大東南公民館	20

### ●介護予防サポーター養成講座

内容	参加数
5月12日 事業説明/包括説明/高齢期の心と体の変化/介護予防とは/介護予防各論(栄養)	18
5月26日 介護予防各論(口腔)/各論(認知症と運動の関係)/転倒骨折予防の講義・体操	16
6月9日 転倒骨折予防の講義・体操・実技発表	17
6月23日 介護予防の地域活動状況/転倒骨折予防の講義・体操・実技発表	16
7月7日 介護予防教室の見学/教室での体操発表	13
7月21日 ボランティアとは/転倒骨折予防の体操・復習・活動場所の紹介	15

### ●ケアマネジャー情報交換会

4月21日 今後の予定と震災対応について	20
5月19日 医療と介護の連携について	17
6月16日 災害時の対応について	16
7月21日 事例検討会「経済的問題を抱えているケース等」	13
8月18日 アセスメントから目標設定へ 介護バージョン	17
9月15日 アセスメントから目標設定へ 予防バージョン	18
10月20日 「自分の面振りを振り返ってみよう」包括みなみかぜ・大島氏	20
11月17日 事例検討会「家族間の感情が先に立ち、物事が進まないケース」	11
12月15日 サービ事業所との懇談会	49
1月19日 「精神障害者と関わる為に」川越市保健所保健予防課	19
2月16日 事例検討会「利用者と家族不和のケース」	21
3月15日 「H24年介護報酬改定について」川越市役所介護保険課	20

### ●ケアマネジャー巡回相談

内訳	
49回 相談:41件 同行訪問:3件 カンファ:5件	

### ●支援している自主グループ・サロン(青は霞ヶ関地区・黒は大東地区)

サロン	ふれあいサロン・さくらサロン 小江戸せきれい亭・南台ふれあいサロン・ひとときコミュニティサロン2005
自主グループ	さくらサロン・Jクラブ・ひまわり体操クラブ・チェリーの会・約1体操教室・さくらサークル 山伝はつらつ体操サークル・いもっこ体操教室・健康体操教室 かしの台体操教室・豊田町ひまわり体操クラブ・池辺いきいき体操教室・歩こう会 ひかりの会

## 2011年度 ボランティア活動

### ●3.11 東日本大震災に際して

医療法人真正会と社会福祉法人真寿会は、事業理念の1つである「社会貢献」をボランティア活動を通して行いました。



#### ■さいたまスーパーアリーナ

期 間:平成23年3月22日～平成23年3月29日 支援終了  
支援者数:延べ1062人 スタッフ数:延べ55人  
支援内容:ストレッチ体操



#### ■川越農業ふれあいセンター

期間:平成23年3月31日～平成23年4月7日 支援終了  
支援者数:延べ21名 スタッフ数:延べ17名  
支援内容:ストレッチ体操



#### ■旧騎西高校

期 間:平成23年4月20日～ 現在支援継続中(毎週火・木・土)  
支援者数:延べ2907名 スタッフ数:延べ596名 (H24.4.1現在)  
支援内容:ストレッチ体操、社協への支援(にこにこサロン、デイサービス)、  
マシントレーニング、体力測定



#### <炊き出し>

実施日時:平成24年2月25日 11:30～14:00  
復興者数及び、炊き出し参加数: 約330名  
炊き出しメニュー:野菜汁 330食、さつま芋スティック 330食、  
ソフトクリーム4種類 330食



#### ■ホテルリステル猪苗代(福島県猪苗代町)

期間:平成23年6月15日～平成23年9月30日 支援終了  
支援者数:延べ3181名 スタッフ数:延べ304名  
支援内容:個別支援、集団体操、医師の診察



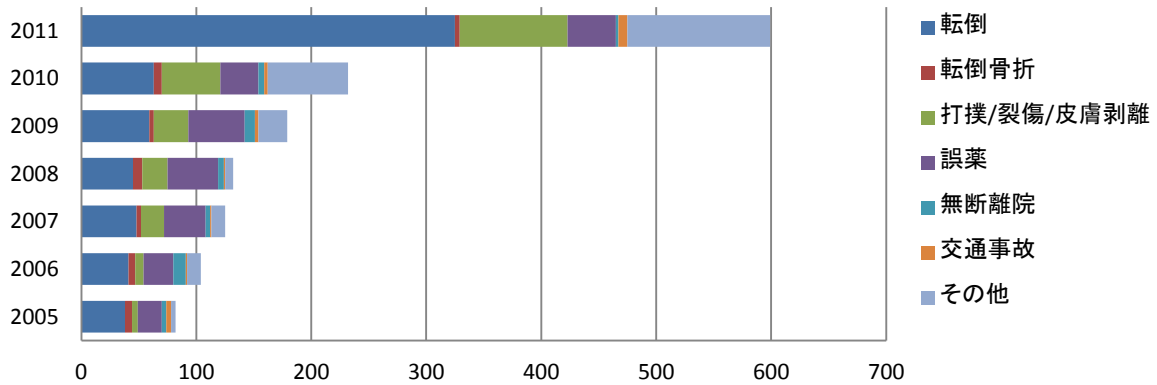
#### ■コミュニティー(応急仮設住宅)巡回支援 \*福島県内

(郡山市:富田、日和田、喜久田 いわき市:いわき 福島市:さくら、飯坂)  
期間:平成23年10月5日～ 現在支援継続中(第1・3週火・水)  
支援者数:延べ1099名 スタッフ数:延べ63名(H24.4.1現在)  
支援内容:集団体操、創作活動、体力測定、個別相談

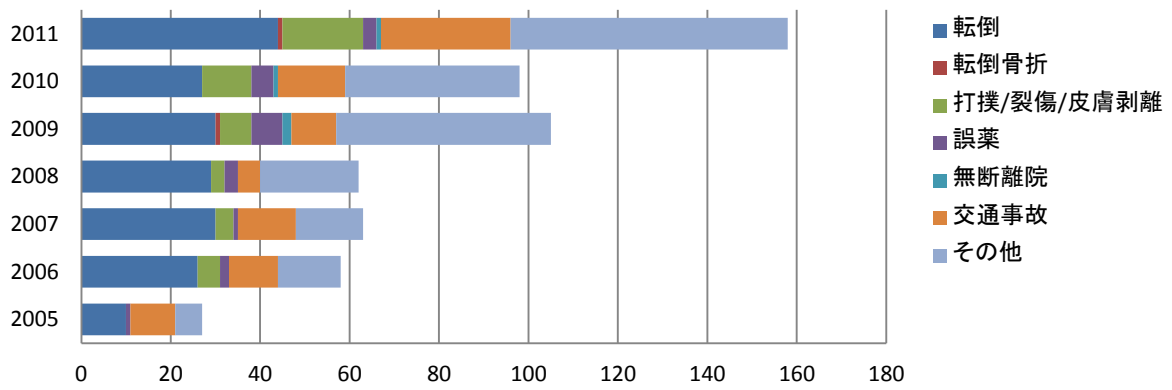
# 事故届事例分類

## ●霞ヶ関南病院

※2011年度の途中より『転倒の発見』事象をヒヤリハット報告から事故届に変更したため、他年度より多くなっています。



## ●コミュニティケア部



# 職員構成(2012年4月2日現在)

看護部:264名、リハ部:182名

職種	常勤	非常勤	合計	職種	常勤	非常勤	合計
医師	12	75	12	ケアマネジャー	7		7
正看護師	70	31	101	放射線技師	2		2
准看護師	34	7	41	薬剤師	5		5
介護福祉士	56	14	70	薬局助手	2		2
ケアワーカー	30	13	43	管理栄養士	10		10
理学療法士	74		74	歯科衛生士	6	5	11
作業療法士	54		54	臨床検査技師	1	1	2
言語聴覚士	38		38	視能訓練士		1	1
音楽療法士	2		2	事務員	43	4	47
健康運動士	8	1	9	用務		41	41
レクワーカー	5		5	保育士	7	2	9
社会福祉士	20	1	21	登録H・入浴		9	9
				合計	486	205	691

# 2010年度・2011年度行事報告

## ●2010年度

4月	1・2日 19日 24日	新人研修(西文化会館メルト) バレーボール大会(職員レク・霞ヶ関南小学校) ボランティア感謝の集い
5月	9日 11日 25日	介護者交流会 明日があるプロジェクト発足 小山秀夫先生講演
6月	7日 9日～19日 16日 25・26日	伊藤功先生病院長就任 海外研修(ドイツ) バイキング(南病院) 第22回全国老人デイ・ケア研究大会2010東京
7月	8～10日 21～23日	職員旅行(韓国) 税務調査
8月	11日	夕涼み花火大会(南病院)
9月	20日	敬老を共に祝う会(南病院)
10月	1日 6日 8～16日 10日 10・11日 21～23日 30日	新人研修(南病院) ピアガーデン(職員レク・南病院) 海外研修(デンマーク) 県実施指導(中央クリニック) 全日本病院学会(神戸) リハビリテーション・ケア合同研究大会 山形2010 地域感謝祭 ふれあい広場
11月	28日	介護者交流会
12月	29日	真正会 忘年会
1月	1日 17日	新年 お屠蘇 1972カフェOpen(中央クリニック)
2月	3～10日 18・19日	海外研修(オーストラリア) 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 第17回全国研究大会(長崎)
3月	7日 9日	理事長講話 職員日帰り旅行(浅草方面)

## ●2011年度

4月	1・2日 15・16日	新人研修(南病院) 新人ケア研修
5月	20日	新人ウェルカムパーティー
6月	4日 15日 17・18日 28日 30日・1日	ボランティア感謝の集い バイキング(南病院) 第24回全国老人デイ・ケア研究大会2011北九州 バレーボール大会(職員レク・霞ヶ関南小学校) 日本慢性期医療協会 札幌大会
7月	28日	避難訓練(南病院)
8月	6日 11日	バーベキュー(職員) 夕涼み花火大会(南病院)
9月	1日 16日 19日 29日～1日	防災の日 備蓄食ランチ(入院患者・職員) ワイワイタイム・キャンピングカーのお披露目 敬老を共に祝う会(南病院) 職員旅行(韓国)
10月	9日 14日 17～21日 18日 27～29日	介護者交流会(南病院) 新人研修 人事交流研修(札幌西山山病院) ケアプラン研修 リハビリテーション・ケア合同研究大会 熊本2011
11月	1日 4日 4～5日 5日 7日 12～21日	川越市保健所立ち入り検査(南病院) 日本介護経営学会(神戸) 日本リハビリテーション看護学会 大分府 地域感謝祭 ふれあい広場 ケアプラン研修 海外研修(オーストラリア)
12月	29日	真正会 忘年会
1月	1日 6日	新年 お屠蘇 ワイワイタイム新年会
2月	4・5日 15・18日	全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 第19回全国研究大会(京都) 職員日帰り旅行(浅草方面)
3月	18日 21日 25日	電話機交換(南病院) Allan Bester特別講演(南病院) 電話機交換(中央クリニック)

# 2010年度・2011年度 各研究大会における発表

## ●2010年度

### ●23回 全国老人デイケア研究大会

笑顔の多い在宅生活を目指して～趣味とグループの相乗効果～	菊地 聡 (介護福祉士)
新しい通所リハのかたち～旧療養病床の環境を活かして～	阪井三知恵 (理学療法士)

### ●リハビリテーション・ケア合同研究大会2010山形

在宅生活を見据えた装具のフォローアップ～「装具のしおり」を活用して～	馬崎昇司 (理学療法士)
みんなと話そう!!～当院通所リハビリテーションの失語症利用者のデータ分析から～	土橋野百合 (言語聴覚士)
中重度要介護者のケアマネジメントの特徴と課題 ～特定事業所加算(Ⅰ)の居宅介護支援事業所としての1年間を振り返る～	元木紀子 (介護支援専門員)
当施設での介護予防特定高齢者施策への取り組みについて	白井 浩 (健康運動指導士)
更衣の自立に向けたチームでの関わり	神村真由美 (作業療法士)
グループ活動で育むみんなの絆	砂子田裕美子 (看護師)
意欲の指標からみた失語症患者のグループ活動の効果	村上真紀 (言語聴覚士)
遷延性意識障害患者に対して「笑顔ノート」を使用した関わりについて	桜井ゆかり (看護師)
通所リハビリテーションにおける自宅訪問の必要性～実践事例を通じて～	吹上総一 (理学療法士)

### ●全国回復期リハ病棟連絡協議会研究大会17回研究大会(長崎)

重症患者に対する一日の流れに沿ったケアの試み	金澤由加里 (介護福祉士)
潤いのある生活を目指して～食事から始まる意欲向上の取り組み～	和田亜希子 (介護福祉士)
回復期リハ病棟退院後のフォローアップリハ外来の取り組みについて	岩淵隆俊 (理学療法士)

## ●2011年度

### ●第24回 全国老人デイケア研究大会2011北九州

人と繋がる場所を目指して～重介護者との関わりから～	佐藤 泉 (作業療法士)
---------------------------	--------------

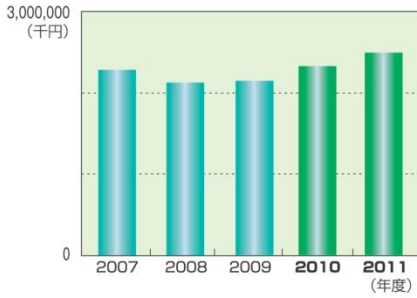
### ●リハビリテーション・ケア合同研究大会2011熊本

口腔ケアに対する回復期リハ病棟チームの意識向上への試み	飯野美奈子 (看護師)
医療療養病棟における集団音楽療法の試み	徳田幸絵 (音楽療法士)
追跡調査からみえた退院後の生活を見据えた取り組みの意義と課題	井上佑美 (理学療法士)
失語症教室導入による家族と本人の変化について	中村由美 (言語聴覚士)
短時間通所リハビリテーションを實踐して	梅本幸季 (理学療法士)
食を通して利用者の豊かな生活を支える ～通所リハでの管理栄養士の実践～	吉田佳代 (管理栄養士)
生活から得られる情報を共有する事の大切さ	松本真理 (介護福祉士)

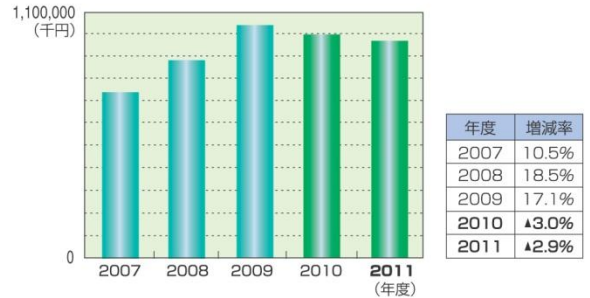
# Financial Summary

## ●主な収入 Income

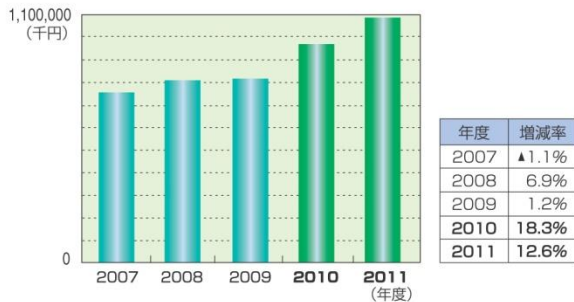
### ■入院収入



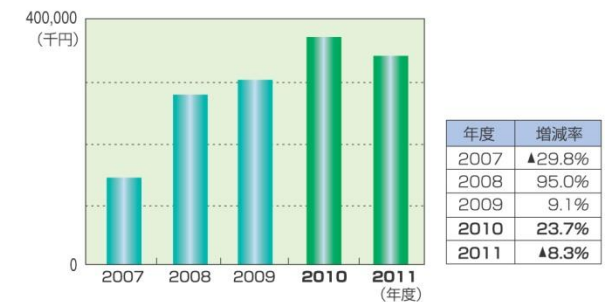
### ■外来収入



### ■リハビリ収入

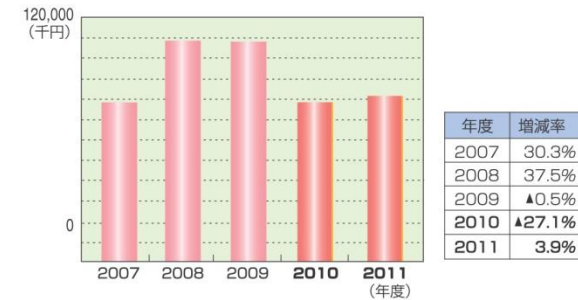


### ■室料差額収入・その他収入

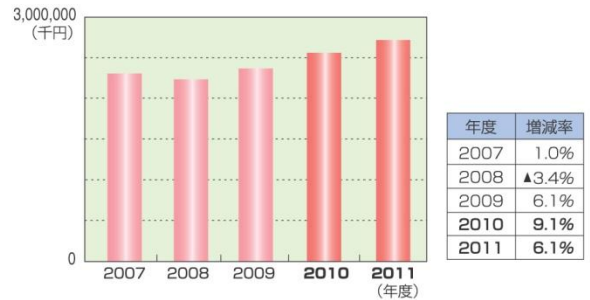


## ●主な支出 Expenditure

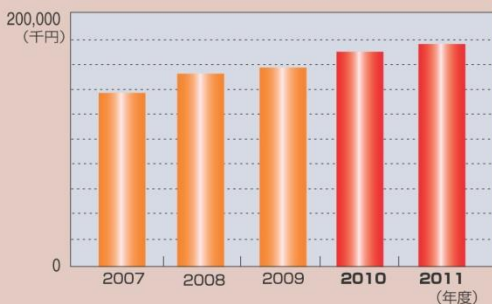
### ■薬品費



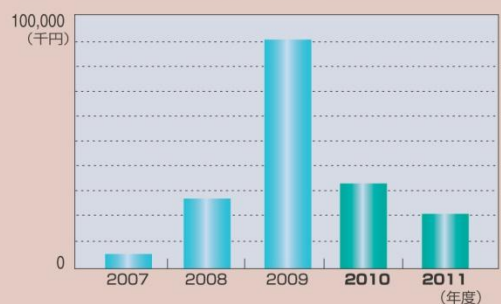
### ■給与費



### 減価償却費



### 経常損益



# Chronology

医療法人 真正会のあゆみ ■

1972年 (昭和47年)	霞ヶ関中央病院開設
1976年 (昭和51年)	病院ボランティア導入
1977年 (昭和52年)	特別養護老人ホーム真寿園設立
1978年 (昭和53年)	霞ヶ関中央病院 98床に増床
1980年 (昭和55年)	霞ヶ関中央病院 108床に増床
1980年 (昭和55年)	霞ヶ関中央病院 デイホスピタル設置
1982年 (昭和57年)	霞ヶ関中央病院 120床に増床
1982年 (昭和57年)	川鶴診療所開設
1984年 (昭和59年)	霞ヶ関中央病院 200床に増床
1985年 (昭和60年)	会員組織「かすみ会」設置 (保健・予防)
1987年 (昭和62年)	霞ヶ関南病院開設 (100床)
1988年 (昭和63年)	デイホスピタル、霞ヶ関南病院に移設
1988年 (昭和63年)	霞ヶ関中央病院 リハビリテーション部門承認 (理学・作業療法)
1990年 (平成2年)	霞ヶ関南病院 在宅医療開始
1994年 (平成6年)	訪問看護ステーション「やさしい手」開設
1998年 (平成10年)	訪問看護ステーション「スマイル」開設
1998年 (平成10年)	霞ヶ関南病院、療養型病床 (127床) 認可
1998年 (平成10年)	霞ヶ関南病院・総合リハビリテーション施設認可
1999年 (平成11年)	霞ヶ関南病院・在宅介護支援センター「かすみ」開設
1999年 (平成11年)	霞ヶ関中央病院の外来機能を拡張、強化 (一般36床、療養型50床)
1999年 (平成11年)	霞ヶ関南病院 (療養型199床)
2000年 (平成12年)	ホームヘルプステーションコール開設
2000年 (平成12年)	ホームヘルパー養成研修開始
2000年 (平成12年5月)	霞ヶ関南病院、回復期リハビリテーション病棟 (やまぶき・42床) 承認
2000年 (平成12年7月)	霞ヶ関南病院、回復期リハビリテーション病棟 (さくら・42床) 承認、計84床
2001年 (平成13年10月)	霞ヶ関中央病院、一般病棟36床を介護療養型病床へ 計86床
2001年 (平成13年10月)	霞ヶ関南病院、回復期リハビリテーション病棟 (すみれ・37床) 承認、計121床
2002年 (平成14年3月)	霞ヶ関南病院、回復期リハビリテーション病棟 (けやき・37床) 承認、計158床
2002年 (平成14年4月)	地域リハビリテーション広域支援センターの中核医療機関となる
2002年 (平成14年6月)	SKIPトレーニングセンター竣工
2003年 (平成15年5月)	安比奈クリニック開設
2004年 (平成16年5月)	霞ヶ関中央病院 医療療養病床へ 計86床
2004年 (平成16年7月)	通所介護「ケアラウンジ南大塚」開設
2005年 (平成17年10月)	霞ヶ関南病院 アネックス棟増築
2005年 (平成17年11月)	霞ヶ関南病院 財団法人日本医療評価機構 認定
2006年 (平成18年4月)	川越市地域包括支援センター「かすみ」開設
2006年 (平成18年7月)	霞ヶ関中央病院デイリビング (通所リハビリテーション) 開設
2006年 (平成18年7月)	霞ヶ関中央病院86床より77床へ
2006年 (平成18年9月)	川鶴診療所閉院
2007年 (平成19年4月)	障害者一般病棟 (すみれ37床ふじ41床) 承認、計78床 回復期リハビリテーション病棟 (けやき37床さくら42床やまぶき42床) 承認計121床
2007年 (平成19年8月)	霞ヶ関南病院外来棟オープン
2008年 (平成20年8月)	BLENZ COFFEE 霞ヶ関南病院店 open
2009年 (平成21年5月)	霞ヶ関南病院 通所介護「デイリビング」開設 霞ヶ関中央病院 通所リハビリテーション「デイ・リハビリテーションセンター」に名称変更
2009年 (平成21年6月)	霞ヶ関中央病院 (77床) 閉院 霞ヶ関中央クリニック (19床) 開設 安比奈クリニック閉院 (霞ヶ関中央クリニックへ統合)
2010年 (平成22年12月)	通所介護「デイリビング」、デイ・リハビリテーションセンターに機能統合
2012年 (平成24年4月)	川越市地域包括支援センター「だいたう」開設



真正会  
Shinseikai

rehabilitation & community care

**Annual Report**  
2010.4~2012.3

**DATA FILE**